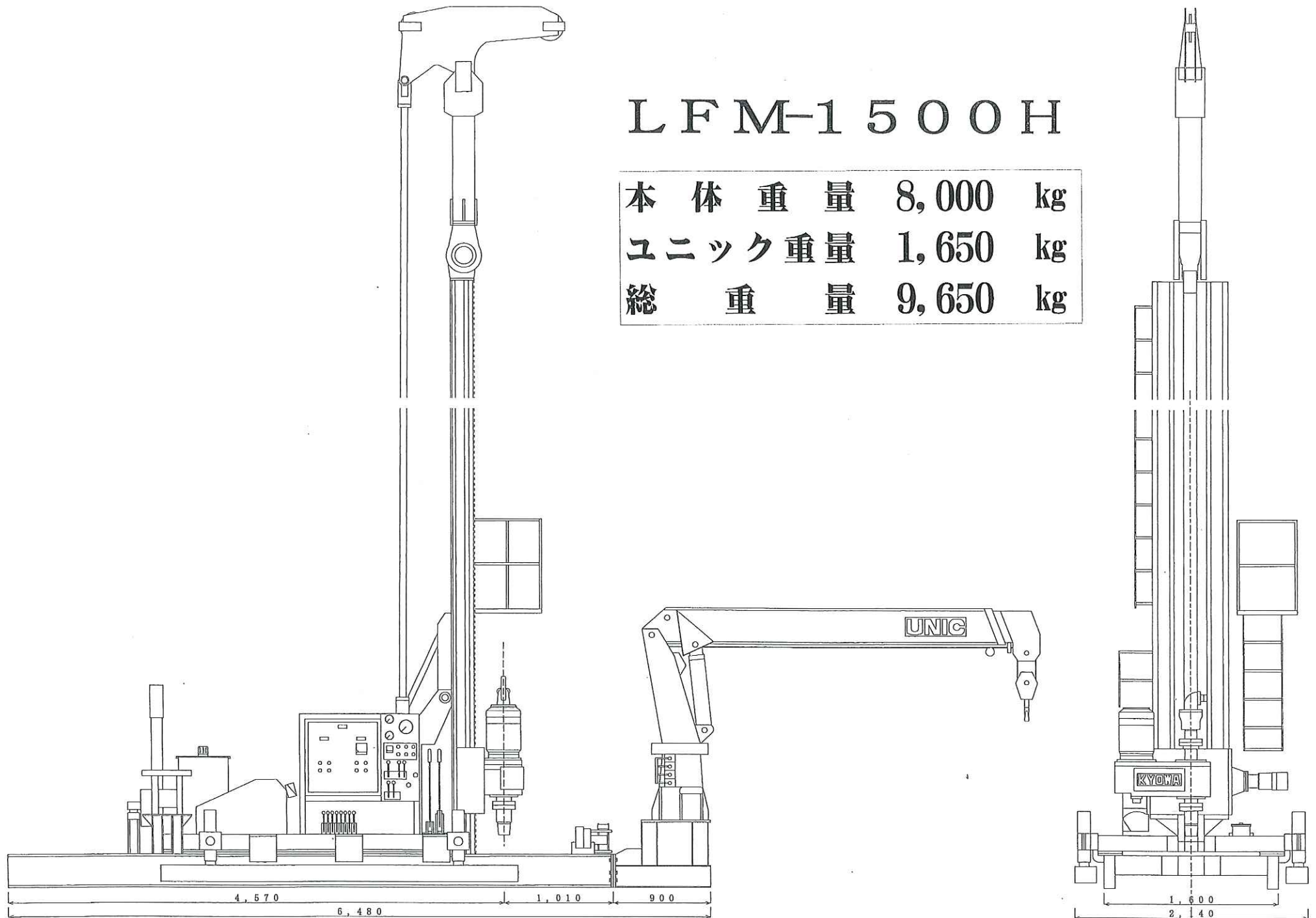
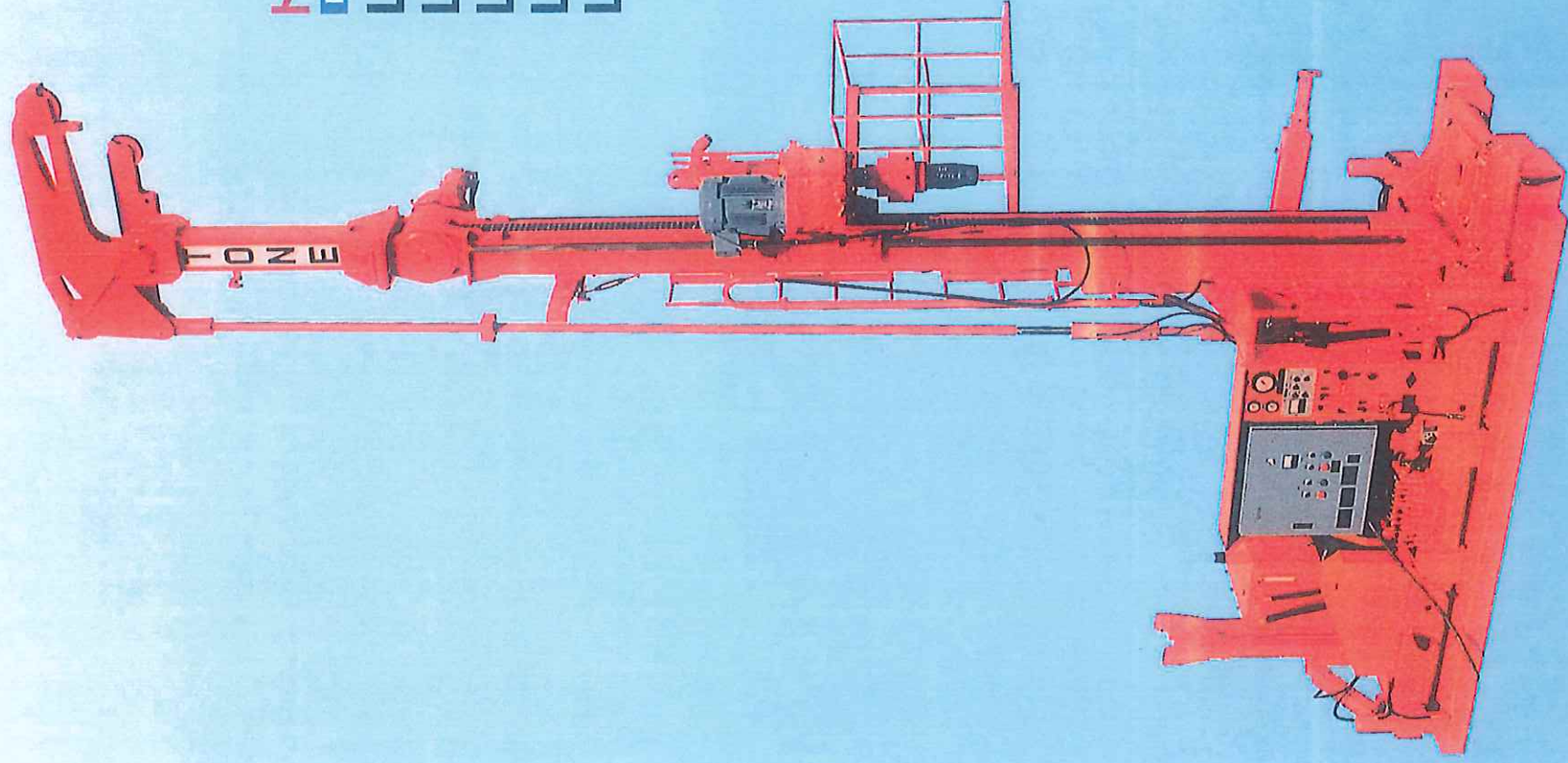


LFM-1500H

本体重量	8,000	kg
ユニット重量	1,650	kg
総重量	9,650	kg



ロングフアイードボーリングマシン



トップドライブ式

MODEL

LFM-400/400H

LFM-700/700H

LFM-1000/1000H

LFM-1500/1500H

LFM-2000/2000LH



株式会社

利根

トップドライブ式ロングフイート

砂礫層などの崩壊性の地層を掘削することには、ボーリング作業における最も困難な仕事の一つです。これら困難な地層を掘削するには2重管ケーシング工法が、現在では最良の方法と考えられています。

当社は横孔掘削の二重管工法においては、シールドボーリング工法として青函や上越新幹線のトンネル先進ボーリング等で多くの実績を上げてきました。この貴重な経験をもとに、二重管ケーシングによる垂直孔掘削に最適な機械として、拡張ハンマを組み合わせて急速穿孔を行う、ロングフイード機を開発しシリーズ化しました。又、トリコン掘削、他従来工法にも高効率で掘削できます。

LFMシリーズ

LFM-400/400H
 LFM-700/700H
 LFM-1000/1000H
 LFM-1500/1500H
 LFM-2000/2000LH

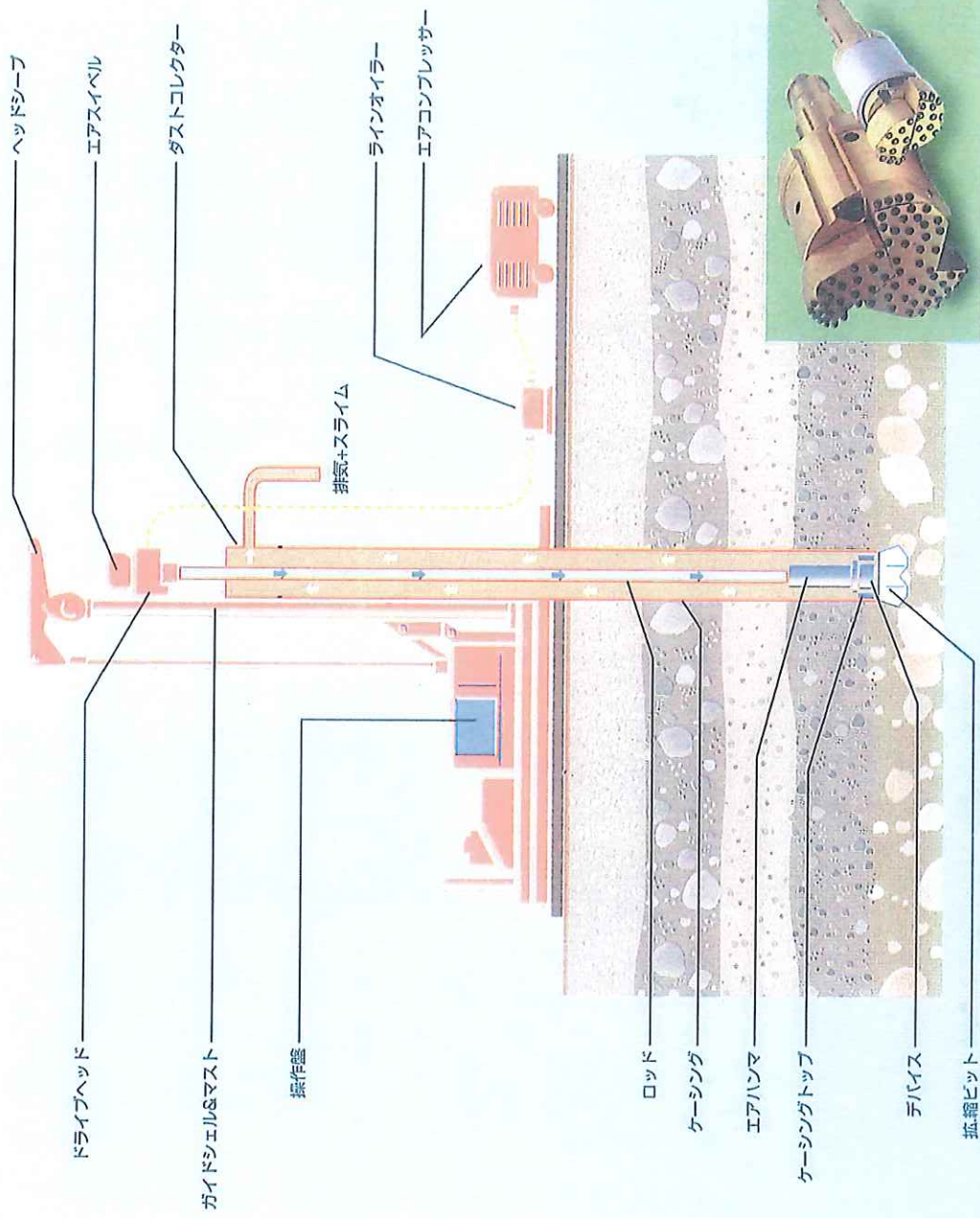
特長

- 1 ロングフイードにつき機種により3m～6mを一気に掘削できるのが特徴です。
- 2 プルダウンに油圧モーターチェーンフイード方式を採用しましたのでシリンダー方式に比べ軽量化が図られました。
- 3 角型マストの採用により、マスト断面が小さくコンパクト化が図られました。
- 4 ヘッドシーブは新開発の自動格納式を採用しました。(LFM-2000/2000LHを除く)
- 5 スライドストロークを2段式とし、掘削作業時と自走時で使い分けができます。
- 6 数々のオプション装置の組み合わせにより多様な作業に対応できます。

R I N G M A C H I N E

ローリングマシンは二重管ハンマ工法に最適!!

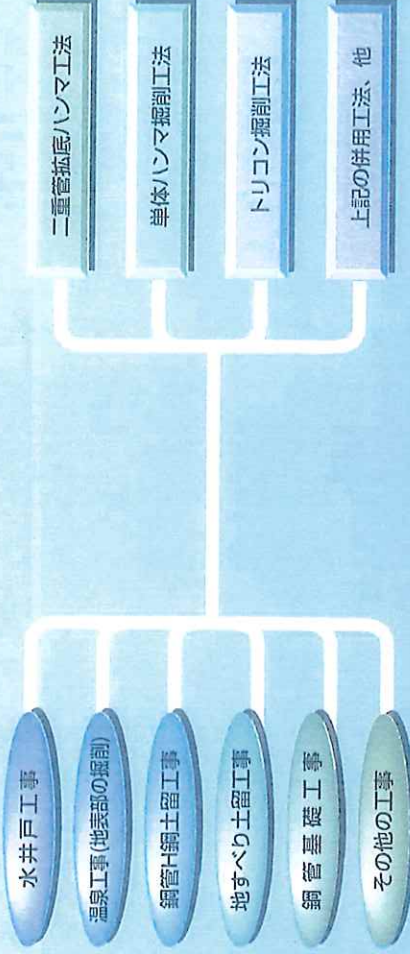
二重管拡張ハンマ工法施工図



用途

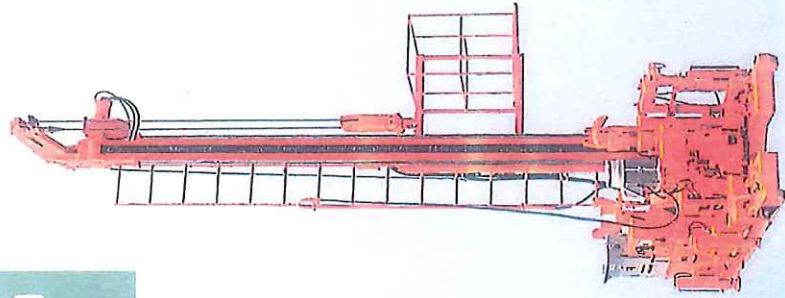
工程種別

工法

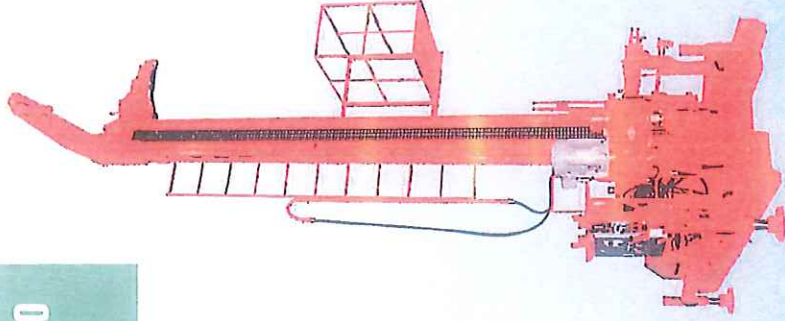


LONG FEED BI

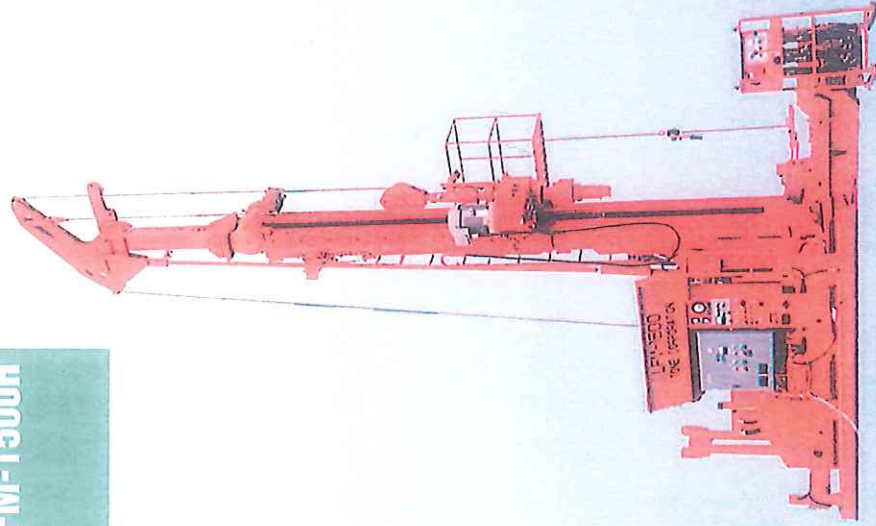
LFM-400



LFM-700



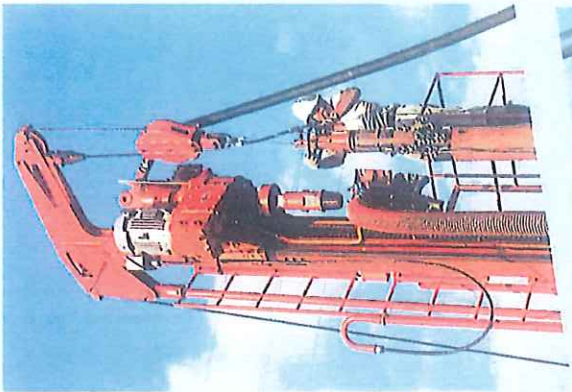
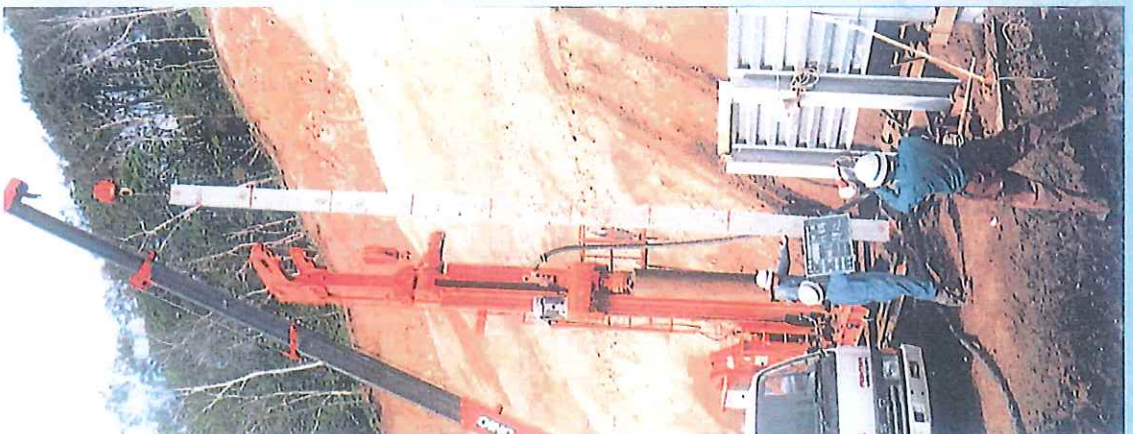
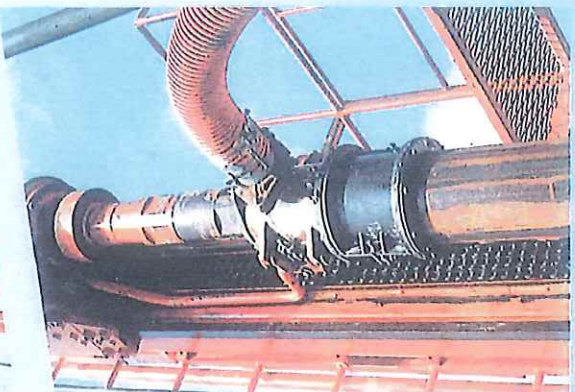
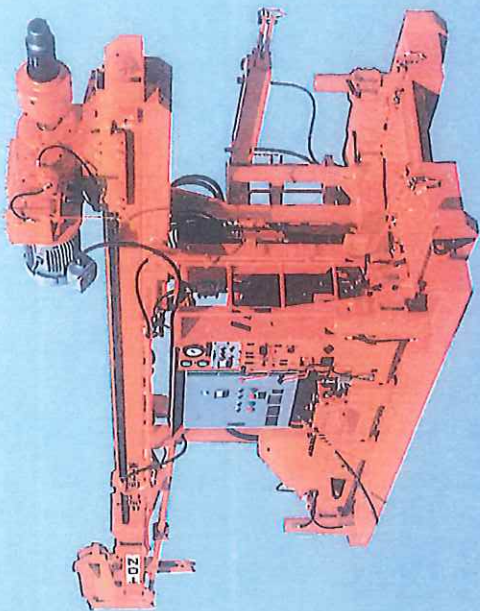
LFM-1500H



LFM-2000

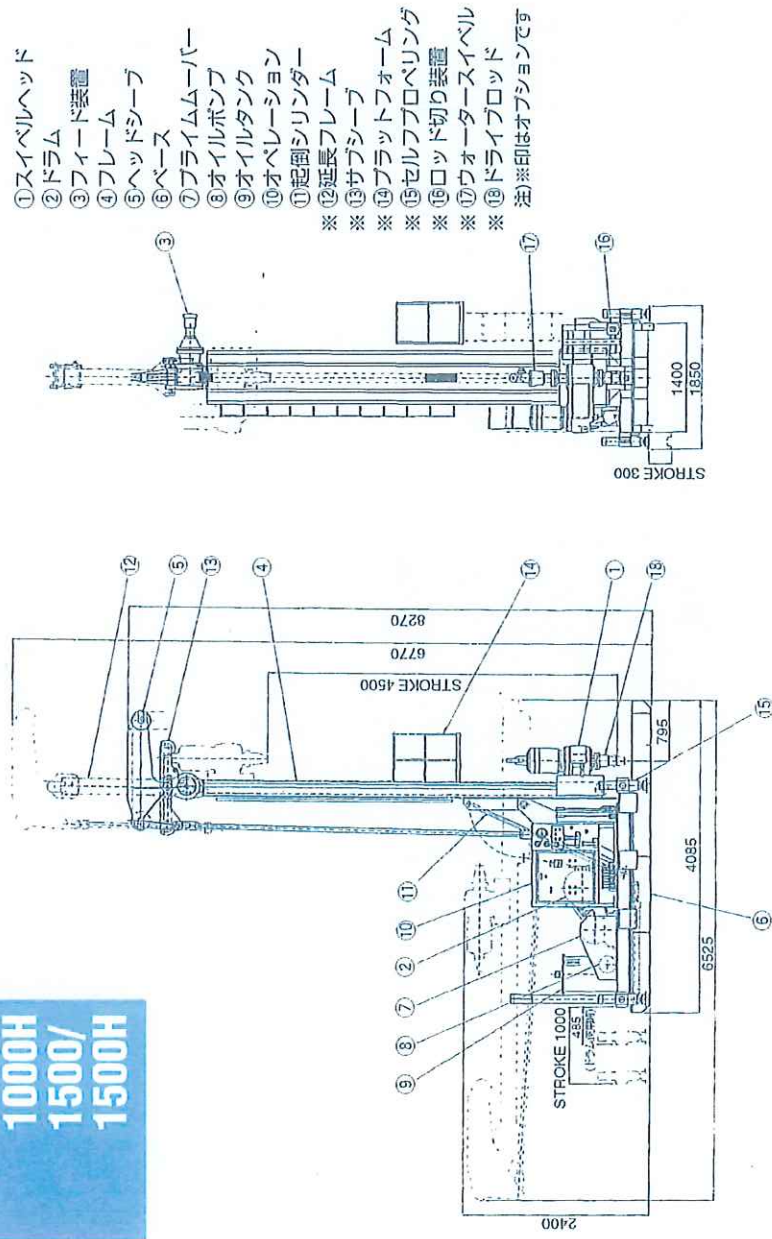


ING MACHINE

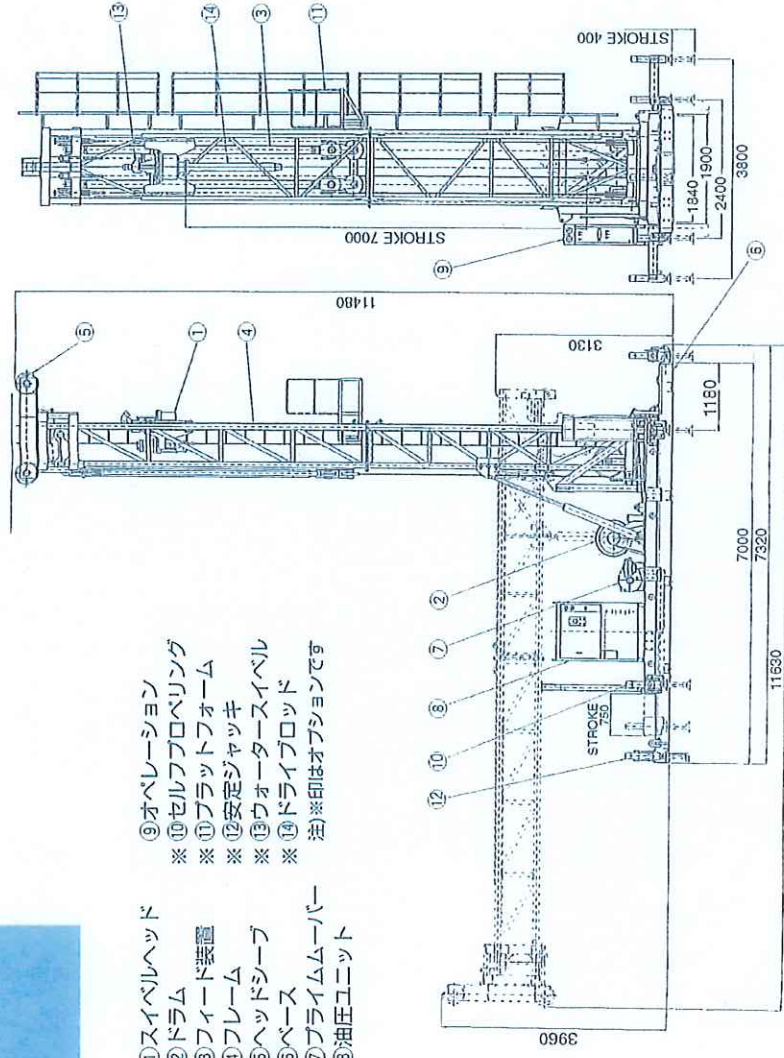


■ シリーズの充実により、それぞれの現場での作業内容をサポート。

**LFM-1000/
1000H
1500/
1500H**



LFM-2000



LONG FEED BORING MACHINE

LFM シリーズ

【機械仕様】

仕様	形式LFM	400	400H	700	700H	1000	1000H	1500	1500H	2000	2000LH
■スイベルヘッド 形式 電動モータ、トップドライブ式 内径 (mm) 45 75 75 75 回転数 (rpm) 15, 26, 54, 92 15, 30, 54, 105 7.14 トルク (kg-m) 400, 180 700, 410, 200, 115 1000, 500, 280, 145 1500, 750 ■フルダウソ 形式 油圧モータ・チェンフィード フィード力 (kg) (常用) 5,000 (常用) 9,600 (常用) 9,600 (常用) 9,600 (急速) 2,380 (急速) 4,200 (急速) 4,200 (急速) 4,200 フィード速度 (m/min) (常用) 0~6 (常用) 0~3.5 (常用) 0~3.5 (常用) 0~3.5 (急速) Max 13.8 (急速) Max 15 (急速) Max 15 (急速) Max 15 フィードストローク (m) 4.5 4.5 4.5 4.5											
■ホイス 形式 プラスタルギヤ・バンドブレーキ 巻上能力 (kg) 5000 (ダブル) 8000 (ダブル) 8000 (ダブル) 8000 (ダブル) 巻上速度 (m/min) 7.5, 10, 12.5 16.5 (ダブル) 16.5 (ダブル) 16.5 (ダブル) 巻上能力 (mm×m) 12.5φ×25 14φ×85 14φ×85 14φ×85											
※注 LFM1000/1500タイプではオイルモータ駆動、自由落下機構付 バンドブレーキも装備できます。											
■マスト 形式 油圧起倒・ヘットシープ自由格納式 有効高さ (m) 4.5 6.0 4.5 4.5 6.0 4.5 6.0 (鋼管吊込み長さ)											
■ベア関係 スライドストローク (mm) 500 485 (巻上時) 485 (巻上時) 485 (巻上時) ベア開口寸法 (mm) 幅 350 幅 540 幅 620 幅 620 幅 620 (鋼管掘削径) (max 318.5) (max 508) (max 508) (max 508) (max 508) ※①											
■原動機 スイベル用 (4P-200V) 7.5 kw立型モータ 11 kw立型モータ 15 kw立型モータ 11 kw立型モータ ホイス・油圧用 (4P-200V) 11 kwギヤードモータ 19 kwギヤードモータ 19 kwギヤードモータ 19 kwギヤードモータ											
■重量 総重量 (kg) (オプション除く) 約 2,500 約 5,100 約 5,500 約 6,500 約 6,500 約 6,500 約 6,900 約 6,900											
(ユニット含む) (ユニット含む) (ユニット含む) (ユニット含む) (ユニット含む) (ユニット含む) (ユニット含む) (ユニット含む)											

■寸法 (オプション無しの場合)	〈 〉 内は延長フレーム付き (H形) の場合。			
格納時 (約)	長さ) 6,340 (6,340)	6,525 (6,035)	6,525 (6,035)	6,525 (6,035)
	幅) 1,200	1,480	1,480	1,480
	高さ) 1,950	2,400	2,400	2,400
	長さ) 3,100	3,700	4,085	4,085
	幅) 1,200	1,480	1,480	1,480
	高さ) 6,456 (7,956)	6,770 (8,250)	6,770 (8,250)	6,770 (8,250)
■オプション表				
選器装置 (油圧式掘削方式)	○	○	○	○
アウトリガー (丸型舟型)	○	○	○	○ (皿型) ○ (皿型) ○
ハウートング	○	○	○	○
ロットホルダー	○	○	○	○
サブシープ	○	○	○	○
タストコレクター	○	○	○	○
前グリシリンダー (方向転換用)	—	—	○	○
後グリシリンダー (方向転換用)	—	○	○	○
フラットホーム	○	○	○	○

【備考】形式名H 型 (例 LFM-700H) は箱に延長フレームがつき、6Mの鋼管が吊込み可能です。

※①② 鋼管掘削径 610φをオプションとして装備できます。

※③◆油圧ユニット仕様 (LFM-2000/2000LH)

原動機	(モータ) 55 kw-4P-200V	オイルポンプ	可変ピストンポンプ (0~103.7 ℓ/min)
オイルタンク容量	約 200 L	外形寸法	ギヤポンプ (33.2 ℓ/min)
オイルクーラー	0.75 kw モータ駆動冷却式	乾燥重量	WI,000 x DI,450 x H1,550 約 1,250 kg

※本仕様は改良のため予告なく変更することがあります。